

教育・研究などへの取組状況(令和 7 年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
教授	青木 一弘

項目	取組状況
教 育	<p>◆ 担当科目 マイクロコンピュータ(2 I)、工学基礎実習(2 I)、 知能情報実験実習 I (3 I)、情報通信ネットワーク(4 I)、 情報通信工学(5E)、卒業研究(5E)</p> <p>◆ 担当科目の取組状況/特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロコンピュータ(2 I)では、Tinkercad を使用して自宅でも組込みシステムのプログラミング演習に取り組めるようにした。</li> <li>・情報通信ネットワーク(4 I)では、講義で使用したスライド資料を Classroom で共有し、授業の復習ができるようにした。</li> </ul>
研 究	<p>◆ 科研費申請状況 基盤研究(C)「フィジカル AI 時代に資する情報系学生の段階的ロボティクス教育」</p>
社会貢献	<p>◆ 公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開講座「プログラミング体験教室(スクラッチでゲームをつくろう)」, R7.8</li> </ul>

<記入上の注意> ※可能な限り 1 ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
教授	青木 一弘

項目	取組状況
教 育	<p>◆ 担当科目 マイクロコンピュータ(2 I)、工学基礎実習(2 I)、 知能情報実験実習 I (3 I)、基礎研究(4E)、情報通信工学(5E)、 卒業研究(5E)、情報ネットワーク(専攻科1年)</p> <p>◆ 担当科目の取組状況/特記すべき教育方法の実践例 ・マイクロコンピュータ(2 I)では、Tinkercad を使用して自宅でも 組込みシステムのプログラミング演習に取り組めるようにした。 ・情報ネットワーク(専攻科1年)では、毎回の授業で演習を実施し、 授業内容がその日のうちに定着できるように努めた。</p>
研 究	<p>◆ 科研費申請状況 基盤研究(C)「MDASH 応用基礎レベルを想定した AI 技術演習教材の 開発」</p>
社会貢献	<p>◆ 公開講座・出前授業の取組状況 ・公開講座「プログラミング体験教室(スクラッチでゲームをつくろう)」, R6.8</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目,担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ,学外発表実績,外部資金獲得状況,共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業,出前授業,学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
教授	青木 一弘

項目	取組状況
教 育	<p>◆ 担当科目 マイクロコンピュータ(2I)、工学基礎実習(2I)、基礎研究(4E)、情報通信工学(5E)、卒業研究(5E)、情報ネットワーク(専攻科1年)</p> <p>◆ 担当科目の取組状況/特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクロコンピュータ(2I)では、Tinkercad を使用して自宅でも組込みシステムのプログラミング演習に取り組めるようにした。</li> <li>・工学基礎実習(2I)では、マイクロコンピュータの実習を行い、マイクロコンピュータ(2I)の授業の内容や進捗を連携させ、マイクロコンピュータの理解が深まるようにした。</li> </ul>
研 究	<p>◆ 科研費申請状況 基盤研究(C)「MDASH 応用基礎レベルを想定した AI 技術演習教材の開発」</p>
社会貢献	<p>◆ 公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開講座「プログラミング体験教室(スクラッチでゲームをつくろう)」, R5.8</li> </ul>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目,担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ,学外発表実績,外部資金獲得状況,共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業,出前授業,学協会活動などを記載